

地域スケールの気候変動解析

—天気予報、気候予測データの活用—

佐藤 友徳 (t_sato@ees.hokudai.ac.jp)

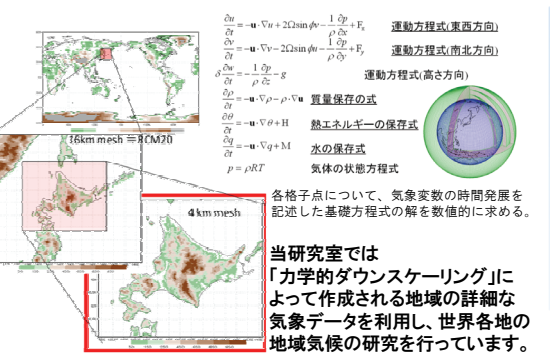
大学院地球環境科学研究所
大学院環境科学
地域気候システム研究室
Regional Climate System Research Group
http://www.woa.ees.hokudai.ac.jp/people/t_sato/index-j.html

**北海道大学**
HOKKAIDO UNIVERSITY

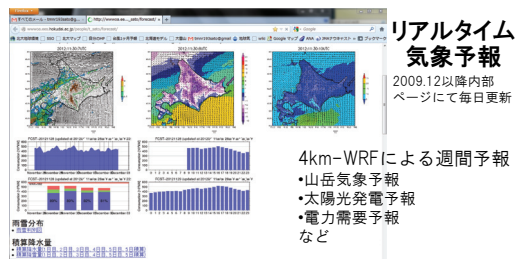
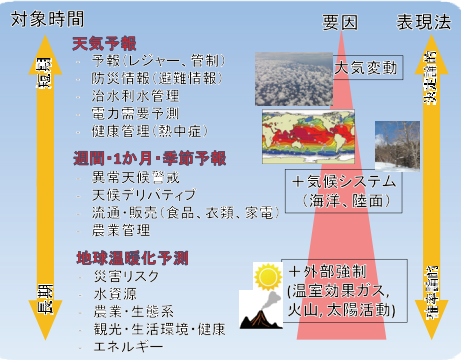


力学的ダウンスケーリング

特定地域のみを高分解能で再計算する手法



予報期間と気象・気候サービス



・気象は最も身近な自然であり、気象データは自然環境や人間社会の様々な場面に関わる基盤情報です。
・各分野の知見に気象情報を融合することで、新しい技術の創出や、安全・安心で便利な社会に貢献することが期待されます。

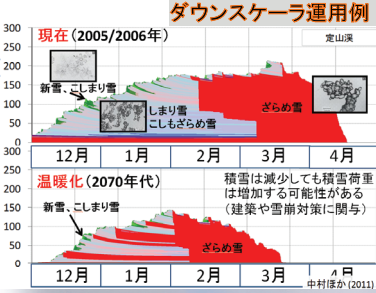
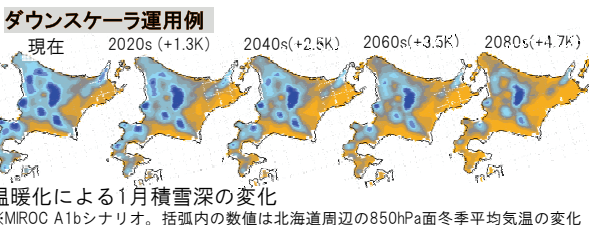
気象・気候と社会の関わり



温暖化予測ダウンスケーラの開発

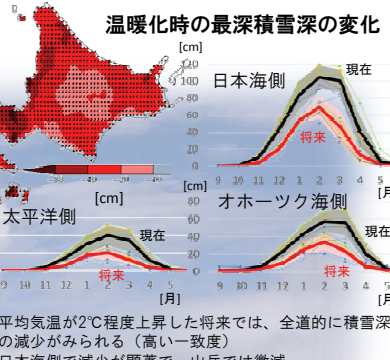
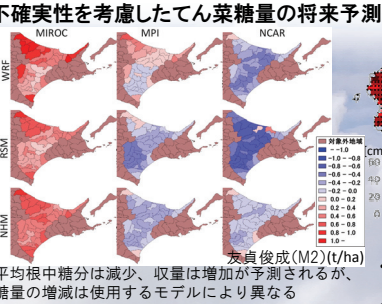
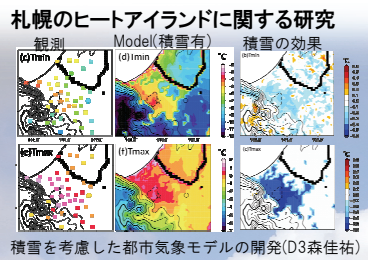
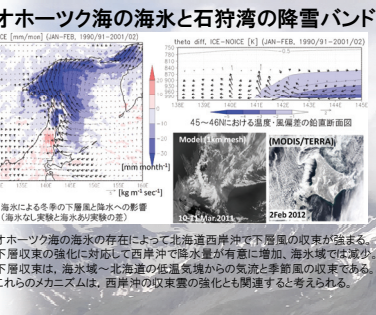


環境省環境研究総合推進費「温暖化影響評価・適応政策に関する総合的研究(S-8)」の一環で、政策決定者や影響評価研究者が簡単に温暖化予測をするためのソフトウェアを開発しています。

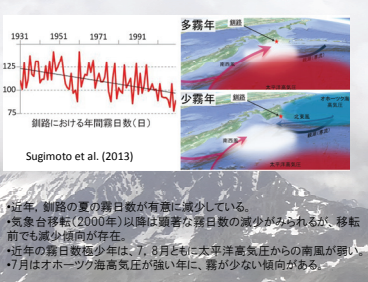


温暖化による積雪構造の変化予測(定山溪)
※MIROC A1bシナリオ。積雪変質モデルSNOWPACKを使用。

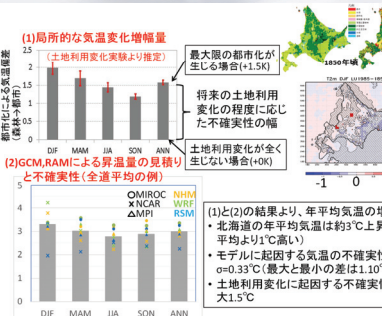
北海道の気候に関する基礎研究



釧路における霧日数減少のメカニズム



土地利用変化と温暖化予測の不確実性



フェーンによる異常高温の発生メカニズム

